



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月6日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社博報堂DYホールディングス  
コード番号 2433 URL http://www.hakuhodody-holdings.co.jp/  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 戸田 裕一  
問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 八木 聡 (TEL) 03 (6441) 9033  
四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	785,005	2.6	22,448	12.4	23,254	7.5	12,365	17.0
25年3月期第3四半期	765,139	10.8	19,969	82.8	21,630	69.7	10,569	363.5

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 19,670百万円(79.5%) 25年3月期第3四半期 10,956百万円(116.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	32.57	32.55
25年3月期第3四半期	27.84	27.83

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき10株の割合をもって株式分割を行いました。1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定し算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	534,061	250,246	44.2
25年3月期	528,535	234,352	41.9

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 236,101百万円 25年3月期 221,618百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
26年3月期	—	60.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	6.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき10株の割合をもって株式分割を行いました。そのため、平成26年3月期における第2四半期末の配当金につきましては、株式分割前の数値で算定しておりますが、期末の配当予想につきましては、株式分割後の数値で算定しております。また、各期末配当金の内訳は以下のとおりです。

平成26年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 45円00銭 記念配当 15円00銭  
平成26年3月期期末配当金の内訳 普通配当 4円50銭 記念配当 1円50銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,087,000	4.0	30,000	14.0	31,500	12.5	15,500	20.2	40.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき10株の割合をもって株式分割を行っておりますので、平成26年3月期の業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	388,558,100株	25年3月期	388,558,100株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	8,902,790株	25年3月期	8,900,990株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	379,656,300株	25年3月期3Q	379,657,301株

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき10株の割合をもって株式分割を行いました。当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定し株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な原因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。四半期決算補足説明資料は当社ホームページ(<http://www.hakuhodody-holdings.co.jp/>)に掲載しております。
- ・当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき10株の割合をもって株式分割を行い、単元株式数を10株から100株に変更いたしました。なお、株式の分割前の数値で算定した平成26年3月期の通期連結業績予想及び期末配当予想は以下のとおりです。

- 1) 平成26年3月期の連結業績予想
  - 1株当たり当期純利益
  - 通期 408円26銭
- 2) 平成26年3月期の配当予想
  - 1株当たり配当金
  - 期末 60円00銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	4
2. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年12月31日、以下「当第3四半期」)における日本経済は、各種経済対策や円安・株高、雇用・所得環境の改善の動きなどを背景に、個人消費や企業収益の着実な持ち直し傾向が見られております。国内広告市場(注1)についても、第1四半期が前年同期比2%増加、第2四半期以降は第1四半期を上回る伸びが継続しており、回復傾向が鮮明化してきております。

このような環境下、当社グループは、中期基本戦略である「次世代型の統合マーケティング・ソリューションの実践を通じて、企業のマーケティング活動全体の最適化を実現する責任あるパートナーとなる」ことをベースに、「インターネット」「マーケティング/プロモーション」「グローバル」の3つの領域を重点戦略領域と定め、積極的な事業展開を継続してまいりました。この結果、売上高は7,850億5百万円(前年同期比2.6%の増加)と増収となりました。

当第3四半期の売上高を種目別に見ますと、4マスメディアでは、前年同期に好調だったテレビ、新聞の反動減などにより前年同期を下回り、4マスメディア取引合計は前年同期を若干下回る結果となりました。また、4マスメディア以外は、第1四半期から堅調に推移したインターネットメディアに加え、第2四半期以降マーケティング/プロモーションやアウトドアメディアに強い伸びが見られ、4マスメディア以外取引合計は前年同期を上回りました。

一方、売上高を得意先業種別に見ますと、「自動車・関連品」「金融・保険」「流通・小売業」などは前年同期を上回りましたが、「家電・AV機器」「交通・レジャー」「食品」などは減少しております。(注2)

売上総利益に関しては、当社グループ全体での収益性向上のための様々な取り組みを継続した結果、前年同期より58億1百万円増加し、1,349億86百万円(同4.5%増加)となりました。販売費及び一般管理費は、連結範囲の拡大や戦略的な費用投下の推進等により前年同期比3.0%増加となりましたが、年間計画に沿った水準で、売上総利益の伸びを下回る運用を行いました。その結果、営業利益は過去最高となる224億48百万円(同12.4%増加)、経常利益は232億54百万円(同7.5%増加)と、いずれも増益となりました。

これに特別利益の16億57百万円(同170.3%増加)及び特別損失の6億30百万円(同43.5%減少)を加味した税金等調整前四半期純利益は242億81百万円(同14.9%増加)となり、税金等を控除した四半期純利益は123億65百万円(同17.0%増加)となりました。

(注1) 「特定サービス産業動態統計調査」(経済産業省)によります。

(注2) 当社の社内管理上の区分と集計によります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末の資産は、前連結会計年度末に比べ55億26百万円増加し、5,340億61百万円となりました。主な増減は、投資有価証券の増加98億80百万円、たな卸資産の増加33億90百万円、受取手形及び売掛金の減少59億5百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ103億67百万円減少し、2,838億14百万円となりました。主な増減は、未払法人税等の減少55億9百万円、未払費用の減少34億94百万円、支払手形及び買掛金の減少25億29百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ158億94百万円増加し、2,502億46百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の増加85億69百万円、その他有価証券評価差額金の増加49億16百万円であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は1,028億1百万円となり、前年同期より138億32百万円の増加(前連結会計年度末より12億54百万円の増加)となりました。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益(242億81百万円)の計上、売上債権の減少(77億71百万円)等があったものの、賞与引当金の減少(△18億67百万円)、たな卸資産の増加(△32億88百万円)、仕入債務の減少(△41億72百万円)、法人税等の支払(△134億52百万円)、その他営業活動キャッシュ・フローの減少(△36億81百万円)等の結果、53億97百万円の増加(前年同期は45億31百万円の増加)となりました。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入(83億49百万円)、有価証券の売却による収入(40億円)等があったものの、一方で定期預金の預入による支出(△65億33百万円)、有価証券の取得による支出(△20億円)、投資有価証券の取得による支出(△38億55百万円)等により、9億10百万円の減少(前年同期は45億90百万円の減少)となりました。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出(△13億91百万円)、配当金の支払(△37億34百万円)、短期借入金の純増(6億30百万円)等の結果、39億51百万円の減少(前年同期は32億16百万円の減少)となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今回、当第3四半期の業績及び足もとの状況を踏まえ、通期の連結業績見通しにつきまして見直しを行いました。売上高及び各利益とも平成25年5月9日に公表しました通期業績見通しの達成確度は高まり、上振れの可能性は高いと見ております。しかしながら、適時開示(売上高±10%、利益±30%)に該当する水準ではないこと、また、例年、現時点では3月度の得意先動向が不透明なため、見通しの修正は行いません。

なお、参考までに、平成25年5月9日に公表しました平成26年3月期の連結業績見通しは、以下のとおりです。

(単位：百万円)

	通期			
	平成25年3月期	平成26年3月期	前年同期比	
	実績	見通し	増減額	(%)
売上高	1,045,431	1,087,000	41,568	4.0%
営業利益	26,319	30,000	3,680	14.0%
経常利益	28,010	31,500	3,489	12.5%
当期純利益	12,894	15,500	2,605	20.2%
(オペレーティング・マージン)	(15.0%)	(16.2%)	(+1.3%)	

(オペレーティング・マージン) = 営業利益 / 売上総利益

(注) 業績予想につきましては、当社が現時点で合理的と判断する一定の条件に基づき作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	108,915	111,341
受取手形及び売掛金	260,799	254,894
有価証券	5,033	2,923
金銭債権信託受益権	6,053	6,015
たな卸資産	6,380	9,770
短期貸付金	1,977	1,871
繰延税金資産	9,383	7,246
その他	12,338	11,651
貸倒引当金	△616	△573
流動資産合計	410,264	405,141
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,546	16,813
減価償却累計額	△8,916	△9,468
建物及び構築物 (純額)	7,630	7,345
土地	11,069	11,451
その他	8,147	10,594
減価償却累計額	△4,137	△4,403
その他 (純額)	4,009	6,191
有形固定資産合計	22,709	24,987
無形固定資産		
ソフトウェア	2,883	3,226
のれん	2,605	2,740
その他	107	107
無形固定資産合計	5,596	6,074
投資その他の資産		
投資有価証券	56,924	66,805
長期貸付金	580	534
前払年金費用	6,994	8,853
繰延税金資産	6,379	3,939
その他	21,714	20,402
貸倒引当金	△2,627	△2,677
投資その他の資産合計	89,965	97,857
固定資産合計	118,270	128,919
資産合計	528,535	534,061

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	234,644	232,114
短期借入金	2,411	3,091
1年内返済予定の長期借入金	169	98
未払費用	8,862	5,367
未払法人税等	8,392	2,883
資産除去債務	32	—
賞与引当金	14,033	12,254
役員賞与引当金	281	40
債務保証損失引当金	50	50
その他	12,966	14,576
流動負債合計	281,842	270,476
固定負債		
長期借入金	469	285
資産除去債務	9	9
退職給付引当金	7,724	7,891
役員退職慰労引当金	1,308	1,466
その他	2,828	3,685
固定負債合計	12,340	13,338
負債合計	294,182	283,814
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	88,894	88,894
利益剰余金	121,463	130,033
自己株式	△5,078	△5,080
株主資本合計	215,279	223,847
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,416	12,333
繰延ヘッジ損益	△1	—
為替換算調整勘定	△1,076	△79
その他の包括利益累計額合計	6,339	12,253
新株予約権	242	274
少数株主持分	12,490	13,870
純資産合計	234,352	250,246
負債純資産合計	528,535	534,061

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	765,139	785,005
売上原価	635,953	650,018
売上総利益	129,185	134,986
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	46,426	48,076
退職給付費用	4,089	3,133
賞与引当金繰入額	9,985	11,141
役員退職慰労引当金繰入額	236	269
のれん償却額	553	743
貸倒引当金繰入額	599	△2
その他	47,326	49,175
販売費及び一般管理費合計	109,216	112,538
営業利益	19,969	22,448
営業外収益		
受取利息	151	131
受取配当金	699	905
持分法による投資利益	662	—
為替差益	4	—
保険解約返戻金	12	130
その他	322	213
営業外収益合計	1,853	1,380
営業外費用		
支払利息	57	69
為替差損	—	184
持分法による投資損失	—	242
投資事業組合運用損	28	34
訴訟関連費用	18	—
その他	87	44
営業外費用合計	191	573
経常利益	21,630	23,254

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	14	3
投資有価証券売却益	257	54
関係会社株式売却益	43	1,411
持分変動利益	101	118
段階取得に係る差益	—	6
負ののれん発生益	159	19
新株予約権戻入益	37	6
債務免除益	—	24
その他	—	12
<b>特別利益合計</b>	<b>613</b>	<b>1,657</b>
<b>特別損失</b>		
固定資産売却損	15	0
固定資産除却損	19	74
減損損失	95	55
関係会社株式売却損	481	—
関係会社出資金売却損	172	—
投資有価証券売却損	20	37
投資有価証券評価損	112	169
ゴルフ会員権評価損	97	9
持分変動損失	5	23
事務所移転費用	61	13
特別退職金	8	10
和解金	1	7
損害賠償金	—	124
関係会社清算損	—	27
のれん償却額	—	42
その他	25	34
<b>特別損失合計</b>	<b>1,115</b>	<b>630</b>
税金等調整前四半期純利益	21,128	24,281
法人税、住民税及び事業税	8,611	8,094
法人税等調整額	1,117	2,679
<b>法人税等合計</b>	<b>9,729</b>	<b>10,773</b>
少数株主損益調整前四半期純利益	11,398	13,508
少数株主利益	828	1,142
<b>四半期純利益</b>	<b>10,569</b>	<b>12,365</b>

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	11,398	13,508
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△424	5,096
繰延ヘッジ損益	△42	1
為替換算調整勘定	9	917
持分法適用会社に対する持分相当額	14	147
その他の包括利益合計	△442	6,162
四半期包括利益	10,956	19,670
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,255	18,294
少数株主に係る四半期包括利益	701	1,376

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	21,128	24,281
減価償却費	1,974	1,849
減損損失	95	55
のれん償却額	553	786
負ののれん発生益	△159	△19
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,603	△1,867
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△186	△241
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△315	60
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	29	110
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	406	△10
受取利息及び受取配当金	△851	△1,036
支払利息	57	69
為替差損益 (△は益)	△0	△43
持分法による投資損益 (△は益)	△662	242
段階取得に係る差損益 (△は益)	—	△6
持分変動損益 (△は益)	△95	△94
関係会社株式売却損益 (△は益)	437	△1,411
投資有価証券売却損益 (△は益)	△236	△17
投資有価証券評価損益 (△は益)	112	169
固定資産売却損益 (△は益)	0	△2
固定資産除却損	19	74
売上債権の増減額 (△は増加)	15,757	7,771
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,504	△3,288
仕入債務の増減額 (△は減少)	△20,477	△4,172
前払年金費用の増減額 (△は増加)	1,128	△1,859
その他	82	△3,681
小計	14,691	17,717
利息及び配当金の受取額	979	1,210
利息の支払額	△46	△78
法人税等の支払額	△11,092	△13,452
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,531	5,397

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△5,731	△6,533
定期預金の払戻による収入	5,244	8,349
有価証券の取得による支出	△1,000	△2,000
有価証券の売却による収入	1,000	4,000
有形固定資産の取得による支出	△3,636	△883
有形固定資産の売却による収入	29	7
無形固定資産の取得による支出	△1,058	△1,555
投資有価証券の取得による支出	△2,415	△3,855
投資有価証券の売却による収入	2,910	2,256
出資金の払込による支出	△271	△87
出資金の回収による収入	549	36
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△529	△682
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	27
敷金の差入による支出	△316	△523
敷金の回収による収入	623	676
短期貸付金の増減額 (△は増加)	54	78
長期貸付けによる支出	△81	△32
長期貸付金の回収による収入	30	22
金銭債権信託受益権の増減額 (△は増加)	210	72
その他	△202	△283
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,590	△910
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△387	630
長期借入れによる収入	531	75
長期借入金の返済による支出	△233	△1,391
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△79	△102
自己株式の取得による支出	△0	△1
子会社の自己株式の取得による支出	—	△2
子会社の自己株式取得指定金外信託の払戻による収入	—	408
新株予約権の発行による収入	—	29
配当金の支払額	△2,722	△3,734
少数株主への配当金の支払額	△435	△451
少数株主からの払込みによる収入	105	306
ストックオプションの行使による収入	5	280
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,216	△3,951
現金及び現金同等物に係る換算差額	40	876
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,234	1,412
現金及び現金同等物の期首残高	92,193	101,546
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	10	—
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△157
現金及び現金同等物の四半期末残高	88,969	102,801

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間において、当社及び当社の連結子会社は、新聞、雑誌、ラジオ、テレビ、デジタルメディア等各種媒体における広告業務の取扱い、及び広告表現に関する企画、制作並びにマーケティング、PR等のサービスの提供を主たる業務としており、事業を集約し単一セグメントとしているため記載を省略しております。

## &lt;参考情報&gt;

I. 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)における地域別の業績及び海外売上高の状況は、以下のとおりです。

## i. 地域別の業績

(単位:百万円)

	日本	海外	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	742,217	22,922	765,139	—	765,139
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,416	3,860	5,276	(5,276)	—
計	743,633	26,782	770,416	(5,276)	765,139
営業費用	720,742	26,360	747,102	(1,932)	745,170
営業利益	22,890	422	23,313	(3,344)	19,969

## ii. 海外売上高

(1) 海外売上高(百万円)	26,366
(2) 連結売上高(百万円)	765,139
(3) 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	3.4

(注) 「海外」に区分される主な国又は地域

アメリカ、ドイツ、イギリス、フランス、ロシア、中国、韓国、タイ、マレーシア、シンガポール、ベトナム、インド、オーストラリア

II. 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)における地域別の業績及び海外売上高の状況は、以下のとおりです。

i. 地域別の業績

(単位:百万円)

	日本	海外	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	758,331	26,673	785,005	—	785,005
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,724	4,005	5,730	(5,730)	—
計	760,056	30,679	790,735	(5,730)	785,005
営業費用	734,274	30,401	764,676	(2,119)	762,556
営業利益	25,782	277	26,059	(3,611)	22,448

ii. 海外売上高

(1) 海外売上高(百万円)	30,688
(2) 連結売上高(百万円)	785,005
(3) 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	3.9

(注) 「海外」に区分される主な国又は地域

アメリカ、ドイツ、イギリス、フランス、ロシア、中国、韓国、タイ、マレーシア、シンガポール、ベトナム、インド、オーストラリア

(重要な後発事象)

該当事項はありません。